

令和8年6月24日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料 ※6月24日（水）午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。			
担 当 課	担 当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済 振興センター	調査広報担当	北野	058-277-1085

景況アンケート調査結果

概況：景況感は低下（製造業は4期ぶり、非製造業は2期連続）

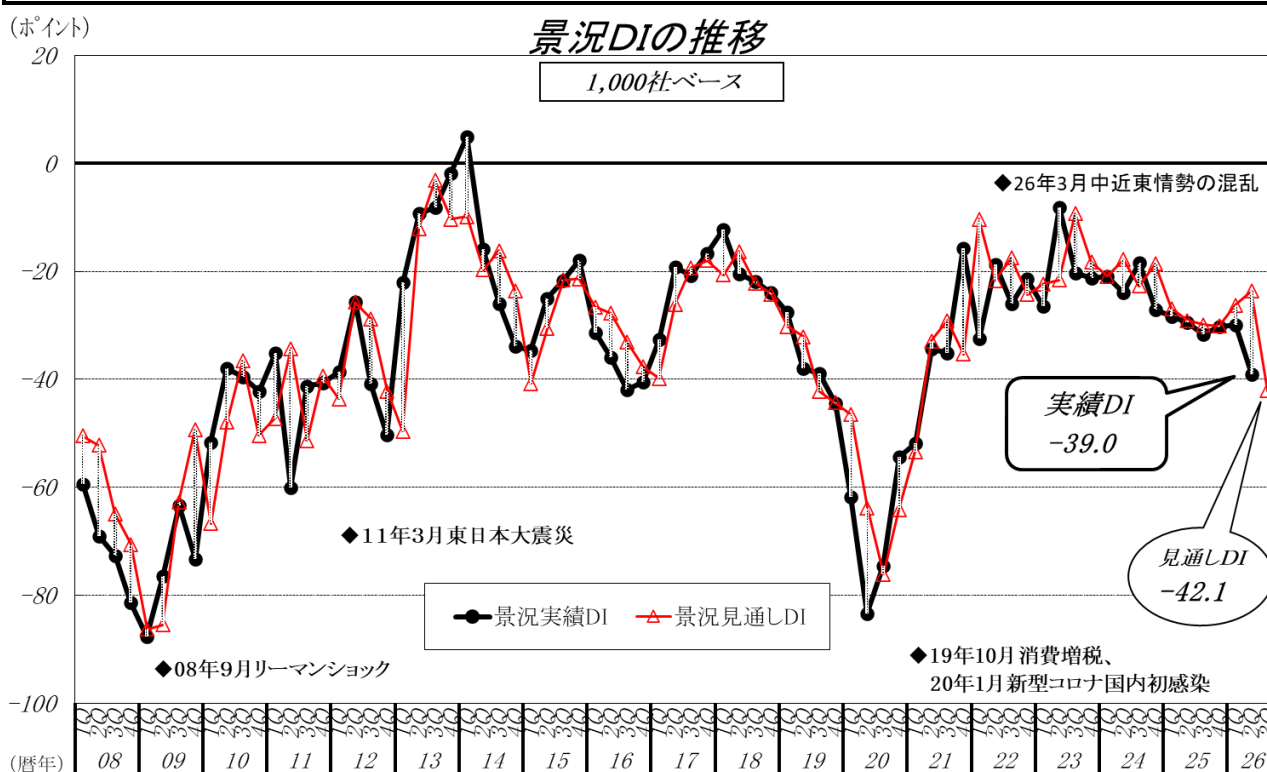
来期も、製造業、非製造業ともに低下する見通し。

【2026年 4 - 6月期実績】

- 景況DIは全体で3期ぶりの低下
- 売上高DIは2期ぶりの上昇、輸出向け売上高DIは2期連続の上昇
- 生産量DIは3期ぶりの低下、受注量DIは4期連続の低下、在庫量DIは2期ぶりの低下
- 販売価格DIは5期ぶりの上昇、仕入価格DIは2期ぶりの上昇（悪化）、採算DIは2期連続の低下
- 資金繰りDIは4期連続の低下、借入難易感DIは2期ぶりの上昇
- 設備投資実施は2期連続の低下、設備投資意欲DIは2期連続の低下
- 雇用状況DIは2期ぶりの上昇

【2026年 7 - 9月期見通し】

- 景況DIは製造業、非製造業ともに低下の見通し

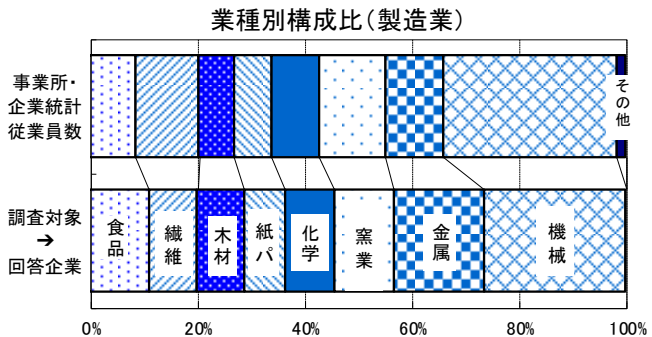
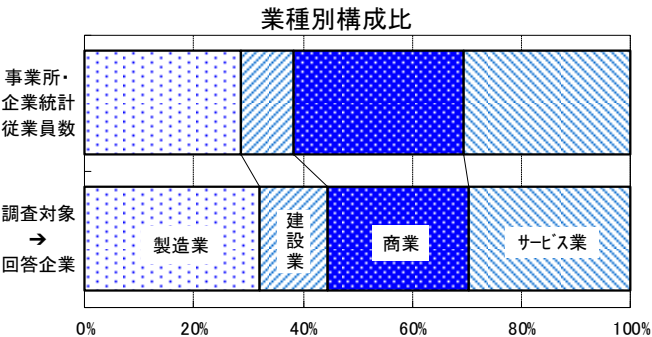


調査概要

調査機関	(公財)岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2026年6月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1,000
有効回答数	580
有効回答率	58.0%

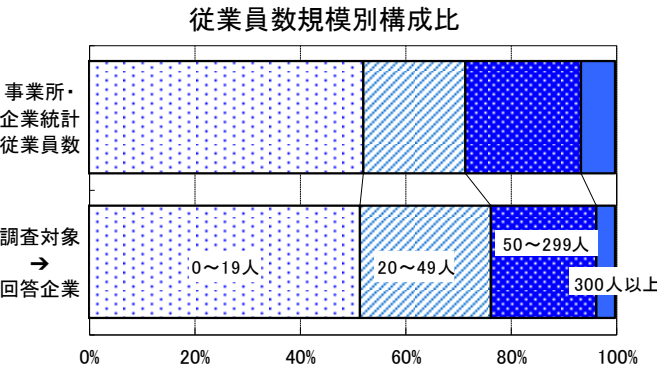
1 業種別

区分		調査サンプル		事業所・企業統計	
		回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
2 区 分	合計	580	100.0	886,041	100.0
	製造業	185	31.9	253,924	28.7
	非製造業	395	68.1	632,117	71.3
4 区 分	合計	580	100.0	886,041	100.0
	製造業	185	31.9	253,924	28.7
	建設業	74	12.8	84,396	9.5
	商業	149	25.7	277,851	31.4
	サービス業	172	29.7	269,870	30.5
業 種 別	合計	580	100.0	886,041	100.0
	食品	20	3.4	21,461	2.4
	繊維・衣服	17	2.9	29,408	3.3
	木材・家具	16	2.8	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	14	2.4	17,808	2.0
	化学・プラスチック	17	2.9	22,862	2.6
	窯業土石	21	3.6	31,402	3.5
	金属製品	31	5.3	26,907	3.0
	機械	49	8.4	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	74	12.8	84,396	9.5
	運輸・通信	29	5.0	44,569	5.0
	卸売	45	7.8	59,752	6.7
	小売	93	16.0	148,115	16.7
	飲食店	11	1.9	69,984	7.9
	サービス	143	24.7	225,301	25.4



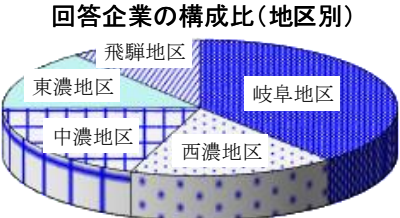
2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	580	100.0	886,041	100.0
0～19人	298	51.4	462,410	52.2
20～49人	144	24.8	170,399	19.2
50～299人	117	20.2	196,045	22.1
300人以上	21	3.6	57,187	6.5



3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	580	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	225	38.8	344,125	38.8
西濃地区	98	16.9	158,313	17.9
中濃地区	111	19.1	159,467	18.0
東濃地区	83	14.3	144,816	16.3
飛騨地区	63	10.9	79,320	9.0



(注)構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

調査結果の概要

「岐阜県の景況調査（2026 年 第 2 四半期）」

概況：景況感は低下（製造業は 4 期ぶり、非製造業は 2 期連続）

来期も、製造業、非製造業ともに低下する見通し。

今回の調査結果の概要

- 景況D I は、製造業で 7.4 ポイント低下、非製造業で 9.6 ポイント低下、全体で 9.0 ポイント低下。（原数値▲39.0）となった。来期の見通しは、製造業で 1.3 ポイント低下、非製造業で 3.9 ポイント低下、全体では 3.1 ポイントの低下を予想している。
- 業種 4 区分でみると、景況D I の前期からの増減は、製造業 7.4 ポイント、建設業 12.1 ポイント、商業 7.3 ポイント、サービス業 10.7 ポイントの低下、4 区分全てで低下となった。
- 景況D I について製造業を業種別にみると、「繊維・衣服」（+31.4 ポイント）、「化学・プラスチック」（+3.9 ポイント）で上昇、「紙・パルプ・印刷」（▲33.3 ポイント）、「木材・家具」（▲31.2 ポイント）、「機械」（▲14.0 ポイント）、「食品」（▲8.7 ポイント）、「金属製品」（▲5.8 ポイント）、「窯業土石」（▲2.4 ポイント）で低下した。
- 景況D I について非製造業を業種別にみると、「サービス（余暇関連）」（+5.4 ポイント）で上昇、「サービス（企業関連）」（▲15.7 ポイント）、「建設」（▲12.1 ポイント）、「卸売」（▲10.6 ポイント）、「運輸・通信」（▲10.2 ポイント）、「飲食店」（▲7.9 ポイント）、「小売」（▲6.1 ポイント）で低下した。
- 生産活動に関わるD I では、製造業の売上高D I ・輸出D I ・在庫量D I で上昇。生産量D I ・受注量D I は低下した。非製造業の売上高D I ・生産量D I ・受注量D I で上昇。在庫量D I で低下した。
来期の見通しは、製造業の売上高D I ・輸出D I ・生産量D I ・受注量D I ・在庫量D I 全てで低下を予想している。非製造業の売上高D I ・生産量D I ・受注量D I ・在庫量D I 全てで低下を予想している。
- 販売活動に関わるD I では、販売価格D I は製造業、非製造業ともに上昇。仕入価格D I は製造業、非製造業ともに上昇（悪化）した。採算D I は製造業、非製造業ともに低下した。
来期の見通しは、販売価格D I は製造業、非製造業ともに低下を予想。仕入価格D I は製造業、非製造業ともに低下（改善）を予想。採算D I は製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- 資金繰りに関わるD I では、資金繰りD I は製造業で上昇、非製造業で低下した。借入難易感D I は製造業、非製造業ともに上昇した。
来期の見通しは、資金繰りD I は製造業、非製造業ともに低下を予想している。借入難易感D I は製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- 設備投資実施状況において、実施した企業は全体で 0.3 ポイント低下、設備投資意欲D I は製造業、非製造業ともに低下した。
来期の見通しは、設備投資の実施予定のある企業は全体で上昇を予想。設備投資意欲D I は製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- 雇用状況D I は、製造業、非製造業ともに上昇した。
来期の見通しは、製造業で低下、非製造業で上昇を予想している。

D I 別の状況

景況D Iは、製造業で7.4ポイント、非製造業で9.6ポイントとともに低下、全体で9.0ポイント低下となった。

製造業では「繊維・衣服」(+31.4ポイント)、「化学・プラスチック」(+3.9ポイント)で上昇。「紙・パルプ・印刷」(▲33.3ポイント)、「木材・家具」(▲31.2ポイント)、「機械」(▲14.0ポイント)、「食品」(▲8.7ポイント)、「金属製品」(▲5.8ポイント)、「窯業土石」(▲2.4ポイント)で低下した。非製造業では、「サービス(余暇関連)」(+5.4ポイント)で上昇、「サービス(企業関連)」(▲15.7ポイント)、「建設」(▲12.1ポイント)、「卸売」(▲10.6ポイント)、「運輸・通信」(▲10.2ポイント)、「飲食店」(▲7.9ポイント)、「小売」(▲6.1ポイント)で低下した。来期は、製造業で1.3ポイント、非製造業で3.9ポイントとともに低下、全体では3.1ポイントの低下を予想している。

売上高D Iは、製造業で0.2ポイント、非製造業で3.7ポイントとともに上昇し、全体で2.6ポイント上昇と2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」(+15.3ポイント)、「木材・家具」(+5.3ポイント)、「機械」(+4.0ポイント)で上昇、「窯業土石」(▲9.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲5.5ポイント)、「食品」(▲5.3ポイント)、「化学・プラスチック」(▲3.6ポイント)、「金属製品」(▲2.8ポイント)で低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(+49.0ポイント)、「飲食店」(+42.4ポイント)、「小売」(+4.6ポイント)で上昇、「運輸・通信」(▲9.8ポイント)、「卸売」(▲8.3ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲4.3ポイント)、「建設」(▲1.4ポイント)で低下した。来期は、製造業で6.0ポイント、非製造業で9.4ポイントとともに低下、全体で8.5ポイントの低下を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で4.4ポイント上昇と2期連続で上昇した。業種別では「繊維・衣服」(+18.2ポイント)、「金属製品」(+16.6ポイント)、「窯業土石」(+10.8ポイント)、「機械」(+7.8ポイント)で上昇、「紙・パルプ・印刷」で横ばい、「食品」(▲18.2ポイント)、他2業種で低下となった。来期は、全体で6.9ポイント低下を予想している。

生産量D Iは、製造業で4.7ポイント低下、非製造業(建設業のみ)で8.4ポイント上昇し、全体で1.0ポイント低下と3期ぶりに低下した。製造業では「金属製品」(+7.2ポイント)、「機械」(+6.4ポイント)、「繊維・衣服」(+4.5ポイント)で上昇、「紙・パルプ・印刷」(▲46.8ポイント)、「木材・家具」(▲26.0ポイント)、他3業種で低下した。来期は、製造業で0.9ポイント、非製造業(建設業のみ)で13.2ポイントとともに低下、全体で4.6ポイントの低下を予想している。

受注量D Iは、製造業で0.8ポイント低下、非製造業で0.2ポイント上昇し、全体で0.2ポイント低下と4期連続で低下した。製造業では「機械」(+8.5ポイント)、「繊維・衣服」(+3.6ポイント)、他2業種で上昇、「紙・パルプ・印刷」(▲21.5ポイント)、「窯業土石」(▲9.3ポイント)他2業種で低下した。非製造業では「飲食店」(+24.3ポイント)、「サービス(余暇関連)」(+24.2ポイント)、他2業種で上昇、「サービス(企業関連)」(▲9.8ポイント)、「建設」(▲4.2ポイント)、「卸売」(▲1.7ポイント)で低下した。来期は、製造業で6.3ポイント、非製造業で3.4ポイントとともに低下、全体で4.4ポイントの低下を予想している。

在庫量D Iは、製造業で2.9ポイント上昇、非製造業(サービス業を除く)で3.8ポイント低下し、全体で0.8ポイント低下と2期ぶりに低下した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(+17.6ポイント)、「化学・プラスチック」(+12.6ポイント)、他3業種で上昇、「食品」(▲16.1ポイント)、「木材・家具」(▲12.5ポイント)、「金属製品」(▲3.2ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(+15.8ポイント)、「卸売」(+6.4ポイント)で上昇、「小売」(▲9.1ポイント)、「建設」(▲5.7ポイント)で低下した。来期は、製造業で0.5ポイント、非製造業で3.1ポイントとともに低下、全体で1.9ポイントの低下を予想している。

販売価格D Iは、製造業で2.4ポイント、非製造業で11.7ポイントとともに上昇し、全体で8.6ポイント上昇と5期ぶりに上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(+25.5ポイント)、「化学・プラスチック」(+14.5ポイント)、他2業種で上昇、「食品」(▲13.2ポイント)他3業種で低下した。非製造業では「小売」(+24.7ポイント)、「運輸・通信」(+21.1ポイント)他4業種で上昇、「飲食店」(▲3.6ポイント)のみ低下した。来期は、製造業で1.1ポイント、非製造業で8.5ポイントとともに低下、全体で6.1ポイントの低下を予想している。

仕入価格D Iは、製造業で26.1ポイント、非製造業で10.9ポイントとともに上昇（悪化）し、全体で15.7ポイント上昇（原数値76.3）と2期ぶりに上昇した。製造業では「化学・プラスチック」（+67.4ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+33.3ポイント）、他6業種を含む全てで上昇（悪化）、非製造業では「運輸・通信」（+24.5ポイント）、「小売」（+19.1ポイント）他3業種で上昇（悪化）、「卸売」（▲1.8ポイント）、「飲食店」（▲0.6ポイント）、で低下（改善）した。来期は、製造業で5.1ポイント、非製造業で9.1ポイントとともに低下（改善）、全体で7.8ポイントの低下（改善）を予想。

採算D Iは、製造業で15.2ポイント低下、非製造業で8.1ポイント低下し、全体で10.4ポイント低下と2期連続で低下。製造業では「繊維・衣服」（+20.8ポイント）、「木材・家具」（+0.4ポイント）で上昇、「紙・パルプ・印刷」（▲40.5ポイント）、「食品」（▲33.9ポイント）、「機械」（▲19.3ポイント）他3業種で低下した。非製造業では「サービス（余暇関連）」（+14.8ポイント）、「飲食店」（+12.2ポイント）、「運輸・通信」（+2.9ポイント）で上昇、「建設」（▲22.6ポイント）、「卸売」（▲21.0ポイント）、他2業種で低下。来期は、製造業で4.3ポイント、非製造業で3.1ポイントとともに低下、全体で3.4ポイントの低下を予想している。

資金繰りD Iは、製造業で0.6ポイント上昇、非製造業で2.2ポイント低下、全体で1.3ポイント低下と4期連続で低下した。製造業では「繊維・衣服」（+32.7ポイント）、「窯業土石」（+5.7ポイント）、「化学・プラスチック」（+4.7ポイント）他2業種で上昇、「食品」（▲19.7ポイント）、「木材・家具」（▲11.6ポイント）、他1業種で低下した。非製造業では「運輸・通信」（+24.2ポイント）、「飲食店」（+10.3ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+7.4ポイント）で上昇、「卸売」（▲12.2ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲9.9ポイント）、他2業種で低下した。来期は、製造業で1.2ポイント、非製造業で3.9ポイントとともに低下、全体で3.0ポイントの低下を予想している。

借入難易感D Iは、製造業で6.8ポイント上昇、非製造業で1.5ポイント上昇し、全体で3.2ポイント上昇と2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」（+16.6ポイント）、「木材・家具」（+13.8ポイント）で上昇、他3業種で上昇、「化学・プラスチック」で横ばい、「紙・パルプ・印刷」（▲14.3ポイント）、他1業種で低下した。非製造業では「サービス（企業関連）」（+9.0ポイント）他2業種で上昇。「サービス（余暇関連）」（▲11.9ポイント）、他3業種で低下した。来期は、製造業で6.3ポイント、非製造業で4.5ポイントとともに低下、全体で5.1ポイントの低下を予想している。

設備投資実施率（%）は、製造業で3.6ポイント低下、非製造業で1.4ポイント上昇し、全体で0.3ポイント低下と2期連続で低下した。製造業では「繊維・衣服」（+2.8ポイント）、「木材・家具」（+2.7ポイント）、他2業種で上昇、「食品」（▲22.6ポイント）、「化学・プラスチック」（▲12.1ポイント）、「窯業土石」（▲11.9ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（▲2.5ポイント）で低下した。非製造業では「建設」（+12.1ポイント）、「サービス（企業関連）」（+3.7ポイント）、他1業種で上昇、「飲食店」（▲20.0ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲14.4ポイント）、他2業種で低下した。来期は、製造業で0.9ポイント、非製造業で0.1ポイントとともに上昇、全体で0.4ポイントの上昇を予想している。

設備投資意欲D Iは、製造業で4.4ポイント低下、非製造業で5.1ポイント低下し、全体で4.9ポイント低下と2期連続で低下した。製造業では「繊維・衣服」（+25.7ポイント）、「化学・プラスチック」（+21.5ポイント）、他業種2種で上昇、「窯業土石」（▲50.0ポイント）、「木材・家具」（▲39.3ポイント）、他2業種で低下した。非製造業では、「飲食店」（+6.5ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+3.5ポイント）で上昇、「運輸・通信」（▲14.1ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲14.0ポイント）、他業種3種で低下した。来期は、製造業で3.0ポイント、非製造業は2.1ポイントとともに低下、全体で2.4ポイントの低下を予想している。

雇用状況D Iは、製造業で2.9ポイント上昇、非製造業で1.7ポイント上昇し、全体で2.2ポイント上昇と2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」（+28.8ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+28.5ポイント）、他2業種で上昇、「機械」（▲9.4ポイント）、「化学・プラスチック」（▲8.6ポイント）、「金属製品」（▲4.2ポイント）、「木材・家具」（▲0.9ポイント）で低下した。非製造業では「飲食店」（+10.2ポイント）、「運輸・通信」（+8.5ポイント）、他3業種で上昇、「建設」（▲8.2ポイント）、「卸売」（▲1.6ポイント）で低下した。来期は、製造業で1.3ポイント低下、非製造業で2.5ポイント上昇し、全体で1.2ポイントの上昇を予想している。

回答企業の主なコメント

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 中東情勢の悪化の影響によって、原材料の仕入価格が30%~50%上昇し、又、原材料や資材の調達も困難な状況である。〈岐阜 プラスチック製容器製造業〉
2. 半導体業界の設備投資があり、その影響で関係する部品の受注量が増えた。〈中濃 各種産業機械製造業〉
3. 中東情勢の影響で購入部品（オイル・塗料等）が、購入メーカーより数量制限や販売停止などで、今後の生産に大きく影響してくるため不安である。〈西濃 動力伝導装置製造業〉
4. イラン問題での原材料の高騰、入荷の不安定さ、重油の異常なまでの高騰。先が読めないのが現状。補修工事等いったん止めた。〈飛騨 乳製品製造業〉

《建設業》

1. 石油危機により、材料の入手難による工事遅延。〈岐阜 木造建築工事業〉
2. 来期建築工事において、納期の予定と原価が不明な点多々あり、受注に苦慮している。
受注量、完成工事高採算において、問題が多い。〈中濃 土木工事業〉
3. 燃料、資材の高騰による経費増が大きく利益に影響を与えている。〈西濃 建設業〉

《商業》

1. 円安、原油価格高騰による値上げ、品不足、駆け込み需要により売上上昇。
先行き不透明で反動減の可能性有り。〈西濃 包装資材卸売業〉
2. 原油価格の上昇に加え、為替が円安に推移しており、仕入れコストが上昇している。
加えて人件費の上昇があり、経費が増加。一方、実質賃金は依然として低位で推移しており当社が扱う価格帯の衣料品への支出が難しくなっているため、販売価格への転嫁も難しい状況。
〈岐阜 男子服卸売業〉
3. 原価の上昇にて経営状況は悪化している中、経済の先行きには不安が残る経済指標で不安。
消費減税が行われるかどうかも焦点ではある。（どれくらいの期間で始まるかなども注目している）
〈東濃 その他の一般飲食店〉
4. 一般消費者の不景気感が強まり物（特に装飾物）を買わなくなった。〈西濃 骨とう品小売業〉

《サービス業》

1. 今季については、インバウンドが好調で、客単価も改善出来、売上高は向上している。
反面、物価高と人件費増で経営には多大な影響が出ている。〈飛騨 旅館、その他の宿泊所〉
2. 人手不足が解消せず、機会損失しており、ピーク時の売り上げは上限を超えている。
世界情勢が落ち着かず、諸物価が騰勢にあり、仕入価格や必要経費、人件費の負担が利益を圧縮している。〈飛騨 観光施設運営〉
3. 利用者数は安定している印象だが、燃料価格の高騰、石油関係商品の流通の影響等、先行きが見えない点については大きな不安がある。〈東濃 普通鉄道業、地方鉄道業〉
4. 仕入原価が大幅に上昇している。（オイルやオイルに由来する製品全般）しかし、販売価格に反映させづらい状況が続き、仕入れ値上昇に対する売上が追い付いてきていない様に感じる。
〈岐阜 建設機械リース〉

■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

《製造業》

1. 商社を通して、海外ブランドから生産オファーも一部出てきているので、輸入主体のアパレル業界も円安を利用した輸出を考える企業も出てきている。
中国から日本の縫製企業購入の話が出始めている。(M&A)
〈岐阜 織物製成人男子・少年服製造業〉
2. 原油・ナフサ由来の副資材の調達がままならなくなっている。また、現在は調達できているものについても、6月以降は不透明となり、調達価格も上がってきている。
〈西濃 プリント基板の加工〉
3. 国内では住宅着工の減少に伴いタイル需要が低下傾向にあるが、デザイン性の高い高級品には一定の需要があり、差別化が重要となっている。また海外取引が増加しており、輸出向けの販路拡大が業界全体の成長機会として注目されている。今後はエネルギーコストの高止まりへの対応と、海外需要の取り込みが課題となる。
〈東濃 陶磁器製タイル製造業〉

《建設業》

1. 石油危機、材料入手が見通せないのも、新規受注に対して慎重にならざるを得ない。
取引先に対して常時材料の入手状況について連絡を取り合っている。〈岐阜 木造建築工事〉
2. 課題 人材確保が困難・労働者の高齢化。労務費・法定福利費・週休2日の確保。そのための積算における労務単価などの価格を上げることが急務。
〈中濃 一般土木建築工事業〉
3. 接着剤、コーティング剤、塗料不足により工事停滞となっているところがある。
〈西濃 建設業〉

《商業》

1. 物価上昇により、紙使用が減らされている。チラシ広告等の削減、事務所内での紙の使用減。
2030年からの製紙メーカーの生産調整が2027年、28年と早まりそう。
〈岐阜 紙・紙製品卸売業〉
2. 4月に钣金工場からシンナーが入荷しなくなり、塗装がストップしたら、今度はエンジンオイル、ブレーキオイルの入荷がストップしてしまい、仕事が出来なくなりつつある。
〈岐阜 自動車小売・修理・保険代理業〉
3. 品不足により、ネットビジネスの後退、欠品続出。
〈西濃 包装資材卸売業〉

《サービス業》

1. ショッピングセンターは年間新規出店数が年々減少しており総数も減少傾向、一方で新規SCは規模が増大傾向にあり。ショッピングセンターは地域の生活インフラとしての存在意義はあるものの、人口減少・コンパクトシティ化により今後淘汰され、数自体は減少が加速すると推測。
〈岐阜 大型ショッピングセンター運営(デベロッパー)〉
2. 我々広告業界は、相変わらず光が見えない。NET広告は伸びているが、小規模代理店迄仕事が来ないのが現状。
〈岐阜 広告業〉
3. 大量生産大量販売の時代は終わりを迎え、品種の選定と情報共有による安定供給を目指すべきだと考えている。
〈中濃 事業協同組合〉
4. 物価高により、原価・経費が非常に負担となり、安心安全のための対応もかなりの負担感となっている。物流の目詰まり感も出て先行きが不透明な状況。
〈飛騨 旅館、その他の宿泊所〉

4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 4月～6月は、「運送業」「製造業（工作機械）」 7月～9月は、「広告」「紙・パルプ」を予定。

■ 運送業

<景況感・動向等>

1. 景況感としては、物価高を背景に個人消費は力強さを欠き、依然として先行きについては不透明感がある。価格転嫁が進んだことで売上高は増加傾向にあるものの、物量（輸送量）は前年比ではほぼ横ばいであり、好況とは言い難い状況である。また、海外情勢の影響については、現時点では直ちに大きな影響を受けていないが、今後さらに物価上昇が進めば経営環境が一層厳しくなることが懸念されている。
2. 業界の取り組みとしては、持続可能な社会の実現に向けた「グリーン物流」が推進されている点が挙げられる。具体的には、他社との共同輸配送や DX の活用等により、過疎地への輸送網を確保するなど、環境負荷の軽減とコスト削減を両立する取り組みが進められている。これにより、ドライバー不足の解消や輸送の一元管理、業務効率化につながることを期待されている。
3. 過疎地域においては、人口減少やドライバー不足等による輸送効率の低下が特に懸念されており、地域物流の効率化を図るために他社との共同輸送が進められている。運送事業者間で業務提携を結び、共同配送や災害時の輸送協力を行うとしている。これにより、輸送効率の向上に加え、CO₂排出量の削減効果も期待される。
4. 物流効率化の取り組みが進められている一方で、物価高騰や物流施設に関わる建築資材価格の上昇については、一定の影響を受けている。今後も大規模な物流施設の建設が予定されており、物流機能を集約することで、より効率的な対応を図る予定である。特に、トラックの積載率を向上させる（荷物を積載していない空間を減らす）ことで、業務効率化を進めたい考えである。
5. 新たな取り組みとしては、人材育成などで、AI を活用した業務支援が進められている。例えば、業務内容や Q&A を AI 化させることで、従業員向け人材育成ツールや、新入社員向けで気軽に相談できるチャット型サービスとして、社員が早期に職場環境や企業文化に慣れることができるよう工夫している。今後は、各業務へも広げて活用を進めるとともに、蓄積されたデータの分析による業務改善や業務上の助言につなげることを目指している。

<人材確保など>

6. 賃上げについては、毎年ベースアップを実施しており、今年も同様に実施を予定している。
7. 新たに外国人特定技能人材のドライバーを採用したが、受入れは手探りの状態であり、訓練期間や言語面への対応など、さまざまな課題がある。特に、ジュネーブ条約に基づく様式で発行された国際運転免許証は日本国内で有効である一方、ウィーン条約に基づく国際運転免許証は日本では有効な免許として認められていない。このように、国ごとの条約加入状況の違いにより、運転資格取得に差が生じるという課題もある。
8. 外国人特定技能 1 号の在留期間は、通算で原則 5 年とされており、満了後は、上位資格である特定技能 2 号への移行や、他業種への転職、帰国などの選択肢がある。企業としては、まず 5 年間の就労を期待しているものの、人材育成に時間や費用をかけても在留期間に制限がある点

については、今後の課題である。

9. ドライバーについては、人手不足に加え高齢化も進行しており、今後は若年層にも業界への関心を持ってもらう必要があるとしている。

■ 製造業（工作機械）

<景況感・現状等>

1. 一般社団法人日本工作機械工業会の発表によると、直近 2026 年 4 月単月の工作機械産業の受注総額は、1,889 億円／月（前年同月比 145.1%）となっており、2026 年累計（1 月～4 月）では 6,747 億円（前年同期比 130.9%）となっている。2026 年 4 月単月の内需は 492 億円／月（前年同月比 143.4%）、外需は 1,396 億円（前年同月比 145.7%）となっている。

〔内需〕

- ・令和 8 年 1 月まではトランプ関税の影響が懸念されていたことから、昨年並みの横ばいで需要は推移していた。しかし、半導体や AI 業界の動きが活発になってきており、令和 8 年 3 月頃から増加傾向にて推移している。
- ・航空、造船、輸送用機械、自動車、半導体は増加傾向にて推移。地域で見ると、半導体関連が活発になってきている影響から、九州からの需要が増加している。

〔外需〕

- ・米関税政策の不透明感や世界景気の懸念もあり、設備投資が伸び悩んだことから、米国や欧州の外需は伸び悩んでいる。
 - ・一方で中国やインドを中心としたアジア市場からの受注は好調である。日本工作機械工業会によると、2026 年 3 月において、中国向け受注総額前年同月比 142.3%、インド向け受注総額前年同月比 118.8%と前年に引き続き増加傾向にて推移している。
2. ナフサ不足の影響が出てきている。洗浄用のシンナーやグリスといった材料に加え、材料を入れておく容器の供給量が大幅に減少。オイル類に関しては、国内では製造や販売を中止している企業がみられるようになってきた。
 3. 原材料は高止まりしている。価格転嫁に関しては容易に引き上げることは現状難しい。円安の影響もあり、輸出を行っている企業は利益率をカバーできている。
 4. 岐阜県内の企業においては、設備投資を控えているように感じている。昨今の世界情勢が不安視されていること、また海外拠点での生産が増加していることが要因として考えられる。

<人材、雇用等>

5. 人材の雇用は毎年積極的に行っている。就職氷河期世代が管理職を務めるようになってきているが、人数が少ないことから若手の採用及び育成によりカバーする必要性がある。
6. 賃上げはもちろんのこと、外国籍社員の動員、またリファラル採用の活用によって人員の確保、定着率の向上に繋げていく。
7. 若手人材を確保するために、高卒採用も積極的に行う必要性を感じている。

(参考資料1)2026年6月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	
2025	1-3	13.9	43.8	42.2	-28.3	12.6	42.1	45.4	-32.8	14.6	44.7	40.7	-26.1
	4-6	12.9	44.7	42.4	-29.5	9.4	44.0	46.6	-37.2	14.8	45.1	40.2	-25.4
	7-9	12.1	44.2	43.7	-31.6	11.5	40.7	47.8	-36.3	12.4	46.1	41.6	-29.2
	10-12	12.7	44.3	42.9	-30.2	13.0	42.0	45.1	-32.1	12.6	45.5	41.8	-29.2
2026	1-3	10.9	48.2	40.9	-30.0	12.9	49.4	37.6	-24.7	9.9	47.6	42.5	-32.6
	4-6	10.6	39.8	49.6	-39.0	14.1	39.7	46.2	-32.1	9.0	39.9	51.2	-42.2
	7-9	8.2	41.5	50.3	-42.1	14.1	38.4	47.5	-33.4	5.5	42.9	51.6	-46.1

2026年7-9月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	
2025	1-3	29.3	34.0	36.7	-7.4	35.9	25.0	39.1	-3.2	26.1	38.4	35.5	-9.4
	4-6	32.3	31.9	35.9	-3.6	35.3	23.7	41.1	-5.8	30.7	36.2	33.2	-2.5
	7-9	30.4	32.2	37.4	-7.0	30.1	29.5	40.4	-10.3	30.5	33.6	35.9	-5.4
	10-12	31.1	31.3	37.6	-6.5	32.6	27.9	39.5	-6.9	30.4	33.0	36.6	-6.2
2026	1-3	28.3	31.9	39.7	-11.4	30.7	33.0	36.3	-5.6	27.2	31.5	41.4	-14.2
	4-6	30.0	31.2	38.8	-8.8	35.7	23.2	41.1	-5.4	27.3	34.9	37.8	-10.5
	7-9	22.6	37.5	39.9	-17.3	29.0	30.6	40.4	-11.4	19.7	40.7	39.6	-19.9

2026年7-9月は見通し、その他は実績

輸出向け売上高DI

(ポイント)

期		輸 出 向 け			
		増加	変らず	減少	DI
2025	1-3	16.9	66.9	16.1	0.8
	4-6	13.6	67.2	19.2	-5.6
	7-9	14.9	63.6	21.5	-6.6
	10-12	12.3	65.4	22.3	-10.0
2026	1-3	16.1	68.6	15.3	0.8
	4-6	23.1	59.0	17.9	5.2
	7-9	19.7	59.0	21.4	-1.7

2026年7-9月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期		全業種				うち 製 造 業				非製造業のうち 建設業のみ			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2025	1-3	28.5	32.4	39.1	-10.6	31.1	30.1	38.8	-7.7	21.9	38.4	39.7	-17.8
	4-6	27.6	33.0	39.5	-11.9	28.0	30.7	41.3	-13.3	26.4	38.9	34.7	-8.3
	7-9	24.6	35.9	39.5	-14.9	25.7	32.8	41.5	-15.8	21.5	44.6	33.8	-12.3
	10-12	26.0	33.9	40.2	-14.2	26.6	33.0	40.4	-13.8	24.2	36.4	39.4	-15.2
2026	1-3	27.1	32.0	40.9	-13.8	29.2	33.1	37.6	-8.4	21.7	29.0	49.3	-27.6
	4-6	25.3	34.6	40.1	-14.8	27.7	31.5	40.8	-13.1	19.2	42.5	38.4	-19.2
	7-9	22.1	36.4	41.5	-19.4	25.7	34.6	39.7	-14.0	13.5	40.5	45.9	-32.4

2026年7-9月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

文注量
 (単位:億円)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	
2025	1-3	22.5	40.2	37.3	-14.8	32.6	25.5	41.8	-9.2	17.4	47.6	35.1	-17.7
	4-6	26.1	37.0	37.0	-10.9	29.5	27.9	42.6	-13.1	24.3	41.7	34.0	-9.7
	7-9	23.1	40.2	36.8	-13.7	25.1	35.0	39.9	-14.8	22.0	42.9	35.1	-13.1
	10-12	22.2	40.3	37.5	-15.3	25.9	31.2	42.9	-17.0	20.3	44.9	34.8	-14.5
2026	1-3	21.8	39.3	38.9	-17.1	29.4	31.1	39.5	-10.1	18.1	43.2	38.6	-20.5
	4-6	21.8	39.1	39.1	-17.3	29.9	29.3	40.8	-10.9	18.0	43.7	38.3	-20.3
	7-9	17.6	43.1	39.3	-21.7	23.9	35.0	41.1	-17.2	14.7	46.9	38.4	-23.7

2026年7-9月は見通し、その他は実績

在庫量DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2025	1-3	17.0	58.4	24.6	-7.6	22.2	53.9	23.9	-1.7	12.4	62.4	25.2	-12.8
	4-6	20.8	57.1	22.1	-1.3	26.3	53.8	19.9	6.4	15.1	60.5	24.3	-9.2
	7-9	14.7	61.6	23.7	-9.0	18.2	56.9	24.9	-6.7	11.3	66.1	22.6	-11.3
	10-12	16.8	54.8	28.4	-11.6	20.2	52.7	27.1	-6.9	13.8	56.7	29.5	-15.7
2026	1-3	17.0	57.9	25.1	-8.1	19.4	56.0	24.6	-5.2	15.0	59.4	25.6	-10.6
	4-6	18.4	54.3	27.3	-8.9	21.5	54.7	23.8	-2.3	15.8	54.0	30.2	-14.4
	7-9	14.6	60.0	25.4	-10.8	19.1	59.0	21.9	-2.8	10.8	60.8	28.3	-17.5

2026年7-9月は見通し、その他は実績

販売価格DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2025	1-3	46.1	45.2	8.6	37.5	45.1	49.5	5.4	39.7	46.6	43.2	10.2	36.4
	4-6	44.0	47.5	8.5	35.5	44.7	48.9	6.4	38.3	43.6	46.7	9.7	33.9
	7-9	44.5	46.4	9.1	35.4	45.9	48.1	6.0	39.9	43.8	45.5	10.7	33.1
	10-12	44.1	45.5	10.3	33.8	41.4	51.3	7.3	34.1	45.5	42.6	11.8	33.7
2026	1-3	43.2	45.8	11.0	32.2	48.0	48.6	3.4	44.6	40.9	44.4	14.7	26.2
	4-6	50.0	40.8	9.2	40.8	51.9	43.2	4.9	47.0	49.1	39.7	11.2	37.9
	7-9	45.1	44.6	10.4	34.7	51.4	43.2	5.5	45.9	42.1	45.2	12.7	29.4

2026年7-9月は見通し、その他は実績

仕入価格DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2025	1-3	72.7	24.4	2.9	69.8	72.8	23.9	3.3	69.5	72.7	24.6	2.7	70.0
	4-6	70.9	25.3	3.8	67.1	66.3	28.9	4.7	61.6	73.4	23.4	3.3	70.1
	7-9	68.6	25.3	6.1	62.5	65.6	29.0	5.5	60.1	70.1	23.4	6.5	63.6
	10-12	67.7	27.6	4.7	63.0	64.4	30.4	5.2	59.2	69.3	26.2	4.5	64.8
2026	1-3	66.2	28.2	5.6	60.6	66.5	29.1	4.5	62.0	66.0	27.8	6.2	59.8
	4-6	79.6	17.1	3.3	76.3	89.2	9.7	1.1	88.1	75.1	20.6	4.4	70.7
	7-9	73.3	21.9	4.8	68.5	84.1	14.8	1.1	83.0	68.1	25.3	6.5	61.6

2026年7-9月は見通し、その他は実績

採算DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2025	1-3	11.2	51.2	37.7	-26.5	12.6	45.6	41.8	-29.2	10.5	53.9	35.7	-25.2
	4-6	15.7	51.4	32.9	-17.2	17.4	50.0	32.6	-15.2	14.9	52.1	33.1	-18.2
	7-9	9.6	53.9	36.5	-26.9	11.0	52.2	36.8	-25.8	8.9	54.7	36.3	-27.4
	10-12	14.6	49.9	35.5	-20.9	15.2	50.3	34.6	-19.4	14.3	49.7	36.0	-21.7
2026	1-3	12.9	47.8	39.3	-26.4	16.9	46.3	36.7	-19.8	11.0	48.5	40.5	-29.5
	4-6	11.3	40.6	48.1	-36.8	15.8	33.3	50.8	-35.0	9.2	44.0	46.8	-37.6
	7-9	8.1	43.6	48.3	-40.2	11.0	38.7	50.3	-39.3	6.7	45.9	47.4	-40.7

2026年7-9月は見通し、その他は実績

資金繰りDI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2025	1-3	6.7	72.2	21.1	-14.4	8.8	66.3	24.9	-16.1	5.6	75.1	19.3	-13.7
	4-6	7.4	72.9	19.7	-12.3	9.1	68.4	22.5	-13.4	6.6	75.1	18.3	-11.7
	7-9	5.2	74.9	19.9	-14.7	6.7	72.1	21.2	-14.5	4.5	76.3	19.3	-14.8
	10-12	7.4	70.3	22.3	-14.9	6.9	68.8	24.3	-17.4	7.6	71.1	21.3	-13.7
2026	1-3	6.9	69.6	23.5	-16.6	8.5	66.7	24.9	-16.4	6.2	71.0	22.8	-16.6
	4-6	7.1	67.9	25.0	-17.9	8.7	66.8	24.5	-15.8	6.4	68.4	25.2	-18.8
	7-9	5.1	68.9	26.0	-20.9	7.7	67.6	24.7	-17.0	3.9	69.5	26.6	-22.7

2026年7-9月は見通し、その他は実績

借入難易感DI

(ポイント)

輸入難易度

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	
2025	1-3	12.7	74.8	12.5	0.2	12.2	75.7	12.2	0.0	12.9	74.4	12.7	0.2
	4-6	13.5	75.8	10.7	2.8	14.5	74.2	11.3	3.2	12.9	76.6	10.5	2.4
	7-9	13.5	74.0	12.5	1.0	13.9	71.1	15.0	-1.1	13.2	75.5	11.3	1.9
	10-12	12.4	76.6	11.0	1.4	12.8	74.3	12.8	0.0	12.2	77.7	10.1	2.1
2026	1-3	9.4	77.6	13.1	-3.7	9.8	75.3	14.9	-5.1	9.2	78.6	12.2	-3.0
	4-6	10.4	78.7	10.9	-0.5	11.2	79.3	9.5	1.7	10.1	78.4	11.6	-1.5
	7-9	9.4	75.6	15.0	-5.6	10.2	75.0	14.8	-4.6	9.1	75.8	15.1	-6.0

2026年7-9月は見通し、その他は実績

設備投資実施

(%)

設備投資実施

期	全業種		うち製造業		うち非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2025	1-3	28.9	71.1	38.1	61.9	24.4	75.6
	4-6	30.9	69.1	40.4	59.6	26.0	74.0
	7-9	32.0	68.0	39.1	60.9	28.4	71.6
	10-12	33.5	66.5	45.2	54.8	27.6	72.4
2026	1-3	31.5	68.5	42.1	57.9	26.3	73.7
	4-6	31.2	68.8	38.5	61.5	27.7	72.3
	7-9	31.6	68.4	39.4	60.6	27.8	72.2

(%)

2026年7-9月は見通し、その他は実績

設備投資意欲DI

(ポイント)

設備投資意欲DI

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	
2025	1-3	10.4	61.6	28.1	-17.7	12.7	59.7	27.6	-14.9	9.2	62.5	28.3	-19.1
	4-6	12.5	57.8	29.6	-17.1	12.2	58.5	29.3	-17.1	12.7	57.5	29.8	-17.1
	7-9	8.6	65.0	26.4	-17.8	11.7	62.2	26.1	-14.4	7.1	66.4	26.6	-19.5
	10-12	11.0	61.0	28.1	-17.1	10.9	60.6	28.5	-17.6	11.0	61.1	27.9	-16.9
2026	1-3	9.5	62.6	27.8	-18.3	14.6	60.7	24.7	-10.1	7.1	63.6	29.3	-22.2
	4-6	10.1	56.6	33.3	-23.2	14.4	56.7	28.9	-14.5	8.1	56.5	35.4	-27.3
	7-9	9.3	55.8	34.9	-25.6	15.1	52.3	32.6	-17.5	6.6	57.4	36.0	-29.4

2026年7-9月は見通し、その他は実績

雇用状況DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI
2025	1-3	4.1	51.3	44.6	-40.5	7.1	48.9	44.0	-36.9	2.7	52.4	44.9	-42.2
	4-6	3.6	56.9	39.5	-35.9	7.5	53.5	39.0	-31.5	1.6	58.6	39.7	-38.1
	7-9	4.1	52.8	43.1	-39.0	7.2	55.2	37.6	-30.4	2.5	51.6	45.9	-43.4
	10-12	4.1	55.2	40.7	-36.6	7.4	51.1	41.6	-34.2	2.4	57.4	40.2	-37.8
2026	1-3	3.7	54.6	41.8	-38.1	5.1	55.6	39.3	-34.2	3.0	54.1	42.9	-39.9
	4-6	3.7	56.7	39.6	-35.9	5.5	57.7	36.8	-31.3	2.8	56.2	41.0	-38.2
	7-9	4.3	56.8	39.0	-34.7	6.2	55.1	38.8	-32.6	3.4	57.6	39.1	-35.7

2026年7-9月は見通し、その他は実績

*DIについて

DI（ディフュージョンインデックス）とは、各項目の選択肢の良い（好転・増加・上昇等）グループの百分構成比から悪い（悪化・減少・低下等）グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るという観点で、過去の期や次期との変化度（差分）を求め、分析に利用しています。

今期 トレンドシート(前期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年4-6月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-9.0	2.6	4.4	-1.0	-0.2	-0.8	8.6	15.7	-10.4	-1.3	3.2	-0.3	-4.9	2.2
	製造業	-7.4	0.2	4.4	-4.7	-0.8	2.9	2.4	26.1	-15.2	0.6	6.8	-3.6	-4.4	2.9
	非製造業	-9.6	3.7		8.4	0.2	-3.8	11.7	10.9	-8.1	-2.2	1.5	1.4	-5.1	1.7
4区分	製造業	-7.4	0.2	4.4	-4.7	-0.8	2.9	2.4	26.1	-15.2	0.6	6.8	-3.6	-4.4	2.9
	建設業	-12.1	-1.4		8.4	-4.2	-5.7	9.4	9.7	-22.6	-1.1	5.5	12.1	-0.8	-8.2
	商業	-7.3	4.9			3.3	-2.7	18.3	11.7	-8.6	-3.7	-3.4	-1.8	-0.6	4.5
	サービス業	-10.7	5.0			-0.5		7.0	10.4	-1.5	-1.2	3.7	-0.3	-10.5	4.1
業種別	食品	-8.7	-5.3	-18.2	-4.5	-4.5	-16.1	-13.2	26.4	-33.9	-19.7	-5.2	-22.6	5.0	12.1
	繊維・衣服	31.4	15.3	18.2	4.5	3.6	7.4	2.6	16.3	20.8	32.7	16.6	2.8	25.7	28.8
	木材・家具	-31.2	5.3	-10.0	-26.0	-6.2	-12.5	-6.3	6.2	0.4	-11.6	13.8	2.7	-39.3	-0.9
	紙・パルプ・印刷	-33.3	-5.5	0.0	-46.8	-21.5	17.6	25.5	33.3	-40.5	-8.8	-14.3	-2.5	-14.1	28.5
	化学・プラスチック	3.9	-3.6	-9.7	-2.8	2.3	12.6	14.5	67.4	-16.7	4.7	0.0	-12.1	21.5	-8.6
	窯業土石	-2.4	-9.8	10.8	-9.3	-9.3	6.9	-2.2	10.9	-13.4	5.7	5.0	-11.9	-50.0	5.0
	金属製品	-5.8	-2.8	16.6	7.2	1.1	-3.2	-1.6	23.7	-15.4	0.4	12.9	1.9	7.2	-4.2
	機械	-14.0	4.0	7.8	6.4	8.5	8.2	4.9	30.1	-19.3	0.9	10.4	0.3	-4.1	-9.4
	建設	-12.1	-1.4		8.4	-4.2	-5.7	9.4	9.7	-22.6	-1.1	5.5	12.1	-0.8	-8.2
	運輸・通信	-10.2	-9.8			6.9		21.1	24.5	2.9	24.2	-0.6	-3.6	-14.1	8.5
	卸売	-10.6	-8.3			-1.7	6.4	10.6	-1.8	-21.0	-12.2	4.8	-2.0	-1.5	-1.6
	小売	-6.1	4.6			2.5	-9.1	24.7	19.1	-7.7	-3.6	-7.9	0.3	-1.4	5.9
	飲食店	-7.9	42.4			24.3	15.8	-3.6	-0.6	12.2	10.3	-0.7	-20.0	6.5	10.2
	サービス(余暇関連)	5.4	49.0			24.2		13.9	1.3	14.8	7.4	-11.9	-14.4	3.5	5.6
	サービス(企業関連)	-15.7	-4.3			-9.8		0.7	8.9	-7.8	-9.9	9.0	3.7	-14.0	2.7

今期 トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年4-6月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-39.0	-8.8	5.2	-14.8	-17.3	-8.9	40.8	76.3	-36.8	-17.9	-0.5	31.2	-23.2	-35.9
	製造業	-32.1	-5.4	5.2	-13.1	-10.9	-2.3	47.0	88.1	-35.0	-15.8	1.7	38.5	-14.5	-31.3
	非製造業	-42.2	-10.5		-19.2	-20.3	-14.4	37.9	70.7	-37.6	-18.8	-1.5	27.7	-27.3	-38.2
4区分	製造業	-32.1	-5.4	5.2	-13.1	-10.9	-2.3	47.0	88.1	-35.0	-15.8	1.7	38.5	-14.5	-31.3
	建設業	-54.1	-17.8		-19.2	-21.6	-19.5	31.1	85.1	-47.3	-24.3	4.0	33.8	-34.2	-56.8
	商業	-45.6	-16.2			-26.5	-11.9	48.6	63.5	-40.1	-20.9	-7.7	17.9	-30.3	-32.6
	サービス業	-34.1	-2.4			-14.2		31.6	70.7	-31.4	-14.6	1.2	33.7	-21.7	-34.7
業種別	食品	-35.0	0.0	-18.2	-10.0	-10.0	-5.0	50.0	100.0	-45.0	-25.0	-21.0	30.0	5.0	-30.0
	繊維・衣服	-35.3	-23.6	0.0	-17.7	-35.3	13.3	47.0	94.1	-23.6	-11.7	0.0	25.0	-18.7	17.7
	木材・家具	-31.2	12.5	0.0	-18.8	-6.2	-12.5	43.7	56.2	-6.7	-18.7	6.6	31.3	-25.0	-43.8
	紙・パルプ・印刷	-50.0	0.0	0.0	-35.7	-21.5	0.0	64.3	100.0	-57.2	-14.3	-14.3	30.8	-30.8	-21.5
	化学・プラスチック	-29.4	-23.6	-46.1	-29.5	-17.7	5.9	41.2	94.1	-50.0	-35.3	0.0	41.2	0.0	-35.3
	窯業土石	-52.4	-4.8	37.5	-14.3	-14.3	-38.1	42.8	80.9	-33.4	-14.3	-10.0	38.1	-45.0	-40.0
	金属製品	-25.8	-16.1	16.6	-16.2	-16.2	-3.2	48.4	90.3	-38.7	-12.9	12.9	45.2	-16.1	-38.7
	機械	-20.8	4.0	13.9	4.1	6.2	10.4	44.9	87.8	-30.6	-8.4	12.8	45.8	-4.1	-38.3
	建設	-54.1	-17.8		-19.2	-21.6	-19.5	31.1	85.1	-47.3	-24.3	4.0	33.8	-34.2	-56.8
	運輸・通信	-18.5	6.9			6.9		58.6	82.8	-13.8	3.4	3.5	46.4	-18.5	-39.3
	卸売	-46.7	-11.1			-26.7	-4.7	46.7	70.5	-43.2	-20.5	-6.6	20.9	-34.8	-34.9
	小売	-43.9	-21.8			-28.6	-17.9	51.1	59.1	-36.9	-19.4	-4.5	18.7	-27.5	-31.1
	飲食店	-54.5	9.1			-9.1	9.1	36.4	72.7	-54.5	-36.4	-36.4	0.0	-36.4	-36.4
	サービス(余暇関連)	-18.8	32.3			6.9		40.6	80.7	-21.8	-22.6	-21.9	30.0	-3.2	-34.4
	サービス(企業関連)	-42.3	-14.4			-25.5		21.8	64.5	-38.7	-17.1	7.2	31.5	-27.8	-33.7

来期トレンドシート(今期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年7-9月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-3.1	-8.5	-6.9	-4.6	-4.4	-1.9	-6.1	-7.8	-3.4	-3.0	-5.1	0.4	-2.4	1.2
	製造業	-1.3	-6.0	-6.9	-0.9	-6.3	-0.5	-1.1	-5.1	-4.3	-1.2	-6.3	0.9	-3.0	-1.3
	非製造業	-3.9	-9.4		-13.2	-3.4	-3.1	-8.5	-9.1	-3.1	-3.9	-4.5	0.1	-2.1	2.5
4区分	製造業	-1.3	-6.0	-6.9	-0.9	-6.3	-0.5	-1.1	-5.1	-4.3	-1.2	-6.3	0.9	-3.0	-1.3
	建設業	4.1	-13.7		-13.2	-12.2	-10.1	-5.0	-13.9	-2.7	-1.7	-9.4	-12.1	-8.3	0.6
	商業	-5.4	-5.5			0.0	0.6	-8.5	-7.3	-0.3	-2.9	-1.9	6.2	0.1	3.6
	サービス業	-5.9	-11.2			-2.5		-10.1	-8.5	-5.5	-5.8	-4.3	-0.2	-1.0	2.2
業種別	食品	5.0	0.0	0.0	5.0	10.0	25.0	15.0	0.0	-5.0	-5.0	-5.3	1.6	10.0	3.7
	繊維・衣服	-18.1	29.5	-12.5	23.6	35.3	-6.6	5.9	-5.9	-29.3	-11.8	-11.8	6.3	-17.1	-11.8
	木材・家具	-6.3	-18.8	0.0	6.3	-6.3	6.3	0.1	-25.0	-5.8	6.2	-6.6	-25.0	-12.5	0.0
	紙・パルプ・印刷	7.1	-7.2	0.0	14.3	0.1	0.0	-21.4	-28.6	7.2	7.1	-7.1	-7.7	-15.3	-7.1
	化学・プラスチック	-17.6	5.9	4.4	-10.5	-19.8	6.6	-5.9	-6.6	0.0	5.9	0.0	0.0	-18.7	-8.4
	窯業土石	2.4	-14.2	-18.8	4.8	-14.2	4.8	0.1	4.8	-19.0	-14.2	0.0	-4.8	-5.0	0.0
	金属製品	12.0	-7.3	-1.6	-4.5	-7.1	-6.8	-15.1	-3.6	5.4	2.9	-2.5	8.1	2.3	7.6
	機械	-3.1	-16.5	-13.9	-16.9	-21.1	-12.5	5.1	1.8	0.8	-0.1	-10.7	8.4	6.4	-2.1
	建設	4.1	-13.7		-13.2	-12.2	-10.1	-5.0	-13.9	-2.7	-1.7	-9.4	-12.1	-8.3	0.6
	運輸・通信	-12.3	-14.0			-3.2		-17.9	-12.4	-15.8	-10.8	0.4	-5.7	14.7	0.8
	卸売	-5.5	-8.9			6.7	-2.3	-6.7	-14.7	-4.6	-9.0	-2.3	6.4	-7.1	2.4
	小売	-5.5	-4.3			-3.3	4.3	-9.4	-3.7	1.7	-0.2	-2.2	6.6	3.9	4.7
	飲食店	-5.5	0.0			0.0	-19.1	-9.1	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.6	0.0
	サービス(余暇関連)	-1.9	-29.1			-3.7		-18.8	-3.3	-16.9	-8.7	-3.1	5.5	-14.1	-4.3
	サービス(企業関連)	-5.0	-5.4			-2.0		-5.1	-8.8	0.5	-3.2	-5.3	-0.4	-0.9	4.4

来期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年7-9月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-42.1	-17.3	-1.7	-19.4	-21.7	-10.8	34.7	68.5	-40.2	-20.9	-5.6	31.6	-25.6	-34.7
	製造業	-33.4	-11.4	-1.7	-14.0	-17.2	-2.8	45.9	83.0	-39.3	-17.0	-4.6	39.4	-17.5	-32.6
	非製造業	-46.1	-19.9		-32.4	-23.7	-17.5	29.4	61.6	-40.7	-22.7	-6.0	27.8	-29.4	-35.7
4区分	製造業	-33.4	-11.4	-1.7	-14.0	-17.2	-2.8	45.9	83.0	-39.3	-17.0	-4.6	39.4	-17.5	-32.6
	建設業	-50.0	-31.5		-32.4	-33.8	-29.6	26.1	71.2	-50.0	-26.0	-5.4	21.7	-42.5	-56.2
	商業	-51.0	-21.7			-26.5	-11.3	40.1	56.2	-40.4	-23.8	-9.6	24.1	-30.2	-29.0
	サービス業	-40.0	-13.6			-16.7		21.5	62.2	-36.9	-20.4	-3.1	33.5	-22.7	-32.5
業種別	食品	-30.0	0.0	-18.2	-5.0	0.0	20.0	65.0	100.0	-50.0	-30.0	-26.3	31.6	15.0	-26.3
	繊維・衣服	-53.4	5.9	-12.5	5.9	0.0	6.7	52.9	88.2	-52.9	-23.5	-11.8	31.3	-35.8	5.9
	木材・家具	-37.5	-6.3	0.0	-12.5	-12.5	-6.2	43.8	31.2	-12.5	-12.5	0.0	6.3	-37.5	-43.8
	紙・パルプ・印刷	-42.9	-7.2	0.0	-21.4	-21.4	0.0	42.9	71.4	-50.0	-7.2	-21.4	23.1	-46.1	-28.6
	化学・プラスチック	-47.0	-17.7	-41.7	-40.0	-37.5	12.5	35.3	87.5	-50.0	-29.4	0.0	41.2	-18.7	-43.7
	窯業土石	-50.0	-19.0	18.7	-9.5	-28.5	-33.3	42.9	85.7	-52.4	-28.5	-10.0	33.3	-50.0	-40.0
	金属製品	-13.8	-23.4	15.0	-20.7	-23.3	-10.0	33.3	86.7	-33.3	-10.0	10.4	53.3	-13.8	-31.1
	機械	-23.9	-12.5	0.0	-12.8	-14.9	-2.1	50.0	89.6	-29.8	-8.5	2.1	54.2	2.3	-40.4
	建設	-50.0	-31.5		-32.4	-33.8	-29.6	26.1	71.2	-50.0	-26.0	-5.4	21.7	-42.5	-56.2
	運輸・通信	-30.8	-7.1			3.7		40.7	70.4	-29.6	-7.4	3.9	40.7	-3.8	-38.5
	卸売	-52.2	-20.0			-20.0	-7.0	40.0	55.8	-47.8	-29.5	-8.9	27.3	-41.9	-32.5
	小売	-49.4	-26.1			-31.9	-13.6	41.7	55.4	-35.2	-19.6	-6.7	25.3	-23.6	-26.4
	飲食店	-60.0	9.1			-9.1	-10.0	27.3	63.6	-54.5	-36.4	-36.4	0.0	-40.0	-36.4
	サービス(余暇関連)	-20.7	3.2			3.2		21.8	77.4	-38.7	-31.3	-25.0	35.5	-17.3	-38.7
	サービス(企業関連)	-47.3	-19.8			-27.5		16.7	55.7	-38.2	-20.3	1.9	31.1	-28.7	-29.3